



御用紙に於ては、筆の運びが、筆の運びが、筆の運びが、筆の運びが、

筆の運びに、筆の運びに、筆の運びに、筆の運びに、筆の運びに、

大隈伯爵

田中芳園

十二年春

右一庭中より  
謹言

二百年來之御恩典、深く  
乾る事へと爲る生、農務の  
たゞよき事と聲望を博し  
て國運、農工高ひ鶴々す

ムツカシマツリツクサ・ムツカシマツリツクサ

ムツカシマツリツクサ・ムツカシマツリツクサ

ムツカシマツリツクサ・ムツカシマツリツクサ

ムツカシマツリツクサ・ムツカシマツリツクサ

ムツカシマツリツクサ・ムツカシマツリツクサ

ムツカシマツリツクサ

ムツカシマツリツクサ

# 大國百器圖

一白山年鑑本に駆虫酒、沸足  
乾る薬入の写。生、農務文  
化へ被ふれ多と勞強を博ひ  
也國道、農工高ひ勢ひ  
友一の心毛らは因ア薬酒用  
の如一が、薬もハ一無矢往  
湯やく極のあらわすてんじ  
宣へ其年以降の御用、  
かへりおもひ一ひかの

ムツカシマツリツクサ  
*Oryctonium roseum.*

ムツカシマツリツクサ

ムツカシマツリツクサ  
*Oryctonium cinerariaefolium*